



2026年6月9日

各位

会社名株式会社ヘリオス
代表者名代表執行役社長 CEO 鍵本忠尚
(コード番号：4593 東証グロース)
問合せ先執行役 CFO リチャード・キンケイド
(TEL：03-4590-8009)

当社への訴訟に対する反訴提起に関するお知らせ

当社は、2025年12月29日付「[当社に対する損害賠償請求訴訟の提起に関するお知らせ](#)」にてお知らせの通り、一般社団法人 AND medical group（以下、「AND medical 社」と言います。）より当社に対して提起された損害賠償請求について、当社より反訴の提起をいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 反訴を提起した裁判所及び提起日

- 1) 裁判所：東京地方裁判所
- 2) 提起日：2026年6月9日

2. 反訴を提起された者（反诉被告）の概要

名称：一般社団法人 AND medical group
所在地：東京都港区六本木7丁目14番7号六本木トリニティビル6階
代表者の役職・氏名：代表理事 草野正臣

3. 反訴の内容

- 1) 内容：対価支払請求
- 2) 請求金額：66,000,000円及び遅延損害金

4. 訴訟の原因及び提起するに至った経緯

- 1) 当社は、AND medical 社との間で、2024年4月9日、当社の保有する培養上清の使用可能性を検討し、培養上清の製法や製造体制の確立を目的とした共同研究（以下、「本研究」と言います。）を行うことを内容とする共同研究契約（以下、「本件契約」と言います。）を締結した。本件契約では AND medical 社が、本研究における当社活動の対価として、3回にわたり 6,000万円ずつ、合計 1億 8,000万円（税別）を支払う旨が定められていた。
- 2) AND medical 社は、当社に対し、本件契約の内容に基づく支払のうち、本件契約締結時に 6,000万円、培養液の特性解析開始時に 6,000万円の支払いをした後、最終の支払（最終マイルストーン）にあたる、CPC に技術移転するための培養上清の製造方法が確立したことを当社が AND medical



社に通知した時等に支払われるべき 6,000 万円について、支払期限である 2025 年 5 月 31 日を経過しても支払わなかった。

- 3) 2025 年 8 月以降、AND medical 社は、当社からの本研究に関する連絡に対しほとんど応じなくなり、定期会合の日程調整にも応じない状態となったため、各種の報告資料を送付する機会や、本研究にかかる通知を行う機会が失われた。
- 4) このような状況にもかかわらず、2025 年 11 月 27 日（当社への訴状送達日：2025 年 12 月 26 日）、AND medical 社は、本件契約について、履行遅滞及び不完全履行の状態にあるとし、当社に対し債務不履行に基づく損害賠償を求める訴え（以下、「本件訴訟」と言います。）を提起した。これに対し当社は、本件契約について適切に履行しているものと認識しており、AND medical 社の主張は根拠に乏しいものと判断し、当社の正当性を明らかにすべく本件訴訟への対応を継続中である。
- 5) 当社は、AND medical 社に対し、本反訴状の送達をもって、CPC に技術移転するための培養上清の製造方法が確立したことを通知し、さらには、本反訴状の送達をもって、最終マイルストーン金 6,000 万円（税別）及びこれに対する本反訴状送達の日翌日から支払済みまで年 3 分の割合による遅延損害金の支払を求める。

5. 今後の見通し

今後、本件訴訟による当社への業績への影響等、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上